

相模原市市制施行70周年記念事業 ソレイユフェスタ2024  
～つながろう 広げよう 多様性の輪～  
6月15日(土)～6月30日(日)開催



さがみはらいいききフォーラム 2024 林家 つる子氏講演会&落語  
古典落語の女たち～自分らしく生きる林家つる子の挑戦～

日時:2024年6月15日(土)13時30分～15時30分



講演会では、林家つる子さんがなぜ、どのようにして落語界で女性初真打抜擢昇進に至ったのかお話しいただきました。落語家になりたいと話した時の母親の「やっごらん！」の一言、女性弟子に馴染みのない落語界で弟子入りを認めた九代目林家正蔵さんの「あなただからできる落語をやっごらん！」の一言、ともにつる子さんを後押しする素敵なお言葉だと思いました。自分らしく生きようとする人に声をかけてあげたいですね。

また、花魁の心、心中も表現された「紺屋高尾」落語は、演者としてのつる子さんの魅力満載で、笑いと涙に包まれたひと時でした。

(企画事業委員会 尾野間)

【共催】一般社団法人相模原市ひとり親家庭福祉協議会

パネルディスカッション・ワールドカフェ

「だれもが暮らしやすい環境を考える

～相模原市在住の外国人市民に聞いてみよう！～

日時:2024年6月16日(日)14時～16時

相模原市の外国人人口は6月集計で19,668人と報告されています。年々増加している外国人市民にとって、相模原は暮らしやすいのでしょうか。パネルディスカッションでは4名の外国人市民の方々に日常生活の中で感じていること、課題などを語っていただきました。後半はワールドカフェとし、参加された皆さんと共に、だれもが暮らしやすい相模原を考える対話の時間としました。交流を通して対話を重ねることが大切であり、このような機会を継続発展させていくことの必要性が確認されました。コーディネーター、ファシリテーターを担当してくださった桜美林大学の皆さん、ありがとうございました。

(さがみはら国際交流ラウンジ 宍戸)

【共催】相模原市



ありのままの自分で生きる～LGBTQ+を知ろう～

講演会『それ差別ですよ』

日時:2024年6月30日(日)10時00分～13時00分

ソレイユさがみとからふるテラス共催事業、「ありのままの自分で生きる LGBTQ+を知ろう」(LGBTQ+理解促進講座)「それ差別ですよ」を開催。様々な年代の参加者が、登壇者遠藤隆之介さん(演出家)の講演や、パネルディスカッションをもとに考える時間となりました。参加者からは無意識な差別に関する多くの質問も出ており、積極的に学ぶ姿が見られました。同団体では当事者向けクローズドミーティングの他、理解促進講座等も開催。

参加メンバーも募集中です。 (からふるテラス 渡辺)

【共催】からふるテラス



市制施行70周年記念

座談会『この街に暮らす一人ひとりの男女共同参画』  
を語り合う

日時:2024年6月30日(日)13時30分～15時30分

ソレイユフェスタ2024の締めとしての、相模原市の70年の歩みの中で私たちがどう暮らしてきたのか語り合いました。相模原市は社会教育活動が盛んで、子育て中の母親が悩みながらもエンパワーメントしてきて学びがあったことが良かった。「男は働き、女は家庭を守る」という伝統的価値観を無理やり変えようとせず、かわりの中で価値観を変えるよう一生懸命生きてきました。これからもソレイユさがみで多くの若者とともに学習や交流、実践の機会を増やして性差にとられ過ぎず、個を尊重する取り組みを進めていきたい。

(ソレイユさがみ 加藤)



## ワークショップ 世界の遊びと衣装の出張博物館 ～大学生といっしょに遊ぼう！世界の遊びを体験しよう～

日時:2024年6月16日(日)10時00分～12時00分

初めてソレイユフェスタに参加させて頂きました。「世界の遊びと衣装の出張博物館」は、展示された実物資料を手に取り、遊び、身につけて体験することができるユニークな展示を桜美林大学から出張して公開するものです。遊び道具は一見遊び方が分からないものが多いのですが、学生ファシリテーターとコミュニケーションしながら世代を問わず楽しんでいる様子が見られました。遊びを通して異文化に親しみ、多様性に触れる機会を創出できていれば幸いです。(アウトリーチ教育コーディネーター 岩本)

【共催】桜美林草の根国際理解教育支援プロジェクト



子育ておしゃべりサロン  
2024.6.17



大人の名作映画鑑賞会  
2024.6.19



幸せなパートナーシップの作り方  
2024.6.22・23



親子で楽しむ子ども映画まつり  
2024.6.29



新 NISA & iDeCo の活用術  
2024.6.29



男の家事参加 (珈琲編)  
2024.6.30

## 男女共同参画フォトコンテスト 2024 作品募集

【テーマ】身近な暮らしの中で年齢、性別による慣習や役割分担にとらわれず、輝く姿、光景を撮影した作品を募集します。

《応募資格》どなたでも参加できます。

《応募作品》自作、未発表のもの（応募時から過去2年以内に撮影されたもの）

《応募方法》写真サイズは2L版で、応募用紙に必要事項を記入し、郵送または直接持参してください。

《募集期間》令和6年9月1日（日）～10月15日（火）

詳細は、ソレイユさがみまでご連絡ください。(TEL: 042-775-1775)



2023 準グランプリ賞

「すぐになおしてあげるからね～」



2023 グランプリ賞

「さんかくう～♪ さんかくう～♪」



2023 準グランプリ賞

「宮入り」

**編集後記** 今年の「ソレイユフェスタ2024」は、女性初の真打ちとして話題の林家つる子氏の講演・落語を始めとし、多彩な講座が企画され多くの方々のご来場で賑わいました。また多様性を認め合い、みんなが心地いいという社会を目指すことを目的に「LGBT」パネル展示や「男女共同参画フォトコンテスト2023 入賞作品展示」をしました。今後も男女共同参画社会の実現を図るための活動拠点として更に取り組んでまいります。皆さまのご来館を心よりお待ちしております。(遠藤・永富)